

高校球児の夢舞台「甲子園」に出場した むぎうだ 麥生田 駿さんが町長を表敬訪問

第103回全国高校野球選手権大会に出場した樟南高校3年の麥生田駿さんが、10月30日に町長を表敬訪問しました。初戦で三重高校に2対0で敗れたものの4打数3安打と4番の意地を見せた駿さん。「これまで多くの方から支えてもらった。電話や手紙で届く応援が励みになった」と振り返り感謝の思いを伝えました。



田代中卒業後に樟南高校へ進学し甲子園では4番ファーストで出場。大阪の企業へ内定が決まり野球を続ける駿さんの活躍に期待します。

別名「夫婦固めの杯」とも呼ばれる神前式の儀式のひとつ三々九度。盃の大きさは現在・過去・未来の時間軸を表すとも言われているそう。



錦江町合同金婚式に10組20名が参加 ともに苦楽を乗り越えて半世紀

結婚50年の節目を祝う合同金婚式が10月28日に錦江町役場田代支所で行われ10組20名が参加しました。第二次ベビーブームを迎えNHKが全放送カラー化された1971年に婚姻した世代。参加者を代表して安楽六士さん夫妻が「二人三脚で苦楽を乗り越えてきた。健康で長生きを目指し歩んでいきたい」と感謝を伝えました。

ホールインワンの特典は「宿題お休み券」とあって熱が入る児童たち。長寿会特製の煮しめやお茶も振舞われ、互いの交流を深めていました。



秋晴れの校庭でグラウンドゴルフ大会 宿利原で児童と長寿会が交流深める

10月29日、秋の恒例行事として毎年開催している宿利原小と宿利原長寿会のグラウンドゴルフ大会が行われました。長寿会メンバーからアドバイスを受けた子どもたちは校庭の特設コースで元気いっぱいプレー。応援で参加した会員の折久木ニ生子さんは「楽しみな行事のひとつ。賑やかな声に元気をもらった」と頬を緩めました。

「田植えや稲刈り、野菜の栽培など土と触れ合う体験に力を入れている」と話す貫見たか子先生。この日は種子島から打上げるロケットの待ち時間を利用しコスモス狩りを楽しんでいました。



秋風に揺れるコスモスに 園児たちも大はしゃぎ

花を育てることを通して子どもたちの豊かな心を育もうと田代幼稚園・田代こども園の園児が植えたコスモスが見ごろを迎えました。昨年のヒマワリに続き今年はコスモスに挑戦。約10㎡の畑にまいた種は、発芽を促すため園児が畑を駆け回ったおかげで一面に咲き誇り、道行く人たちは撮影しながら秋を楽しんでいました。

衆院選投票率は前回は3.08%を上回る 未来への希望を託し投じた一票

第49回衆議院議員総選挙が10月31日に行われ、町内に設置された10投票所でも投票、即日開票されました。投票率は66.60%と前回は3.08%を上回る4,066人が投票。期日前は前回に比べ4.6%低い29.50%で1,799人が投票しました。31日の会場別投票率は第9投票所の花瀬でんしろう館が最も高い51.74%でした。



投票用紙を毎分660枚のスピードで識別し、候補者名や政党名別に自動分類する分類機を今回から導入。開票時間の短縮を進めています。

肝属郡医師会立病院の移転再整備を検討 新病院の病床数は64床減の132床

肝属郡医師会立病院の再整備に向けた第3回検討委員会が10月28日に町文化センターで行われました。新病院の規模を現在の病床数より64床減らした132床とし、介護老人保健施設は併設しないことを決めました。基本計画の策定期限は来年3月に、開院時期は令和7年4月以降にそれぞれ延期することも報告されました。



132床の内訳は地域包括ケア病棟50床、障害者病棟47床、療養病棟35床。介護老人保健施設「みなみかぜ」の新病院移転は見送り。

吉屋^{つづみ}さんの草木染ワークショップには多くの家族連れが参加。両町から自慢の逸品が持ち寄られ、多くの来場者でにぎわいました。



「錦江町×大崎町特産品フェア」開催 特産品や地元グルメが勢ぞろい

錦江町と大崎町の両特産品協会が共同開催した特産品フェアが10月24日、地域活性化センター神川で行われました。互いの地域をともに盛り上げようと昨年からはまった企画で、両町から26事業者が出店。企画に携わる坂下奈津子さんは「開催できたことに感謝。11月は大崎町でPRする」と次回を見据え力を込めました。